

# 西之浜漁港（にしのはま）（鹿児島県十島村）（第4種）

## ■地区の概要

主な魚種:かつお類, まぐろ類

十島村は、屋久島と奄美大島の間に点在する北部南西諸島に位置するトカラ列島にあり、島々は、広大な海によって隔絶され、厳しい自然環境の中で、火山の島、サンゴの島、温泉の島とそれぞれに特色を持ち、無垢の自然と大和・琉球の両文化に影響を受けた特有の文化を有している。

西之浜漁港が位置する口之島は、トカラ列島の最北端の島で、鹿児島港を出港した村営船「フェリーとしま2」が到着する口之島唯一の港であるため、口之島の玄関口となっているほか、今も水蒸気を吐き出す燃岳に象徴する火山の島である。

## ■事業の目的

本漁港は、南海トラフ地震防災対策推進地域内にあるとともに、県地域防災計画で最大震度7の奄美群島太平洋沖（北部）地震が想定されているが、定期船の接岸する-5.5m岸壁及び-2.0m物揚場の耐震・耐津波性能が確保されていないため、漁港施設の被災により、地域水産業の継続が困難となるほか、定期船による人・物資の輸送に支障が生じ、島民の生活に大打撃が生じる恐れがある。

よって、係留施設の耐震・耐津波性能を確保するための整備を行う。



## 事業内容:

### ■主な事業量

-5.5m岸壁(改良)、-2.0m物揚場(改良)

■事業期間: R2~R7

■事業主体: 鹿児島県